

# 平成 29 年度新里デイサービスセンター事業報告書

新里デイサービスセンターは、利用者の意思及び人格を尊重し、かつ、その方の状態に応じ必要な生活支援（食事・入浴・レクリエーション活動）及び機能訓練等の通所介護サービスを実施しました。そのことを通して、利用者においては心身機能の維持増進や生きがいと喜びのある生活習慣の持続を、また、家族等の介護者にとっては在宅介護における身体的・精神的な軽減が図れることを目指して取り組みました。なお、平成 29 年度から介護予防サービスにおける介護予防通所介護が総合事業としての介護予防・生活支援サービス事業へ移行となりました。

## 1 事業の概況

### (1) 事業種類

指定通所介護事業

介護予防・生活支援サービス事業（国基準通所型サービス）

### (2) 事業規模

通所介護：定員 25 名

## 2 事業の実施状況

### (1) 生活支援

#### ① 食事

利用者に楽しんで食事をしてもらうための雰囲気作りに配慮し、栄養バランスと個別の状態に応じた食事内容の提供に努めました。また、食事における飲み込む機能の維持、向上に向けた取り組みとしては食事前の口腔体操を実施しました。

#### ② 入浴

自宅での入浴が困難な利用者に対しては必要に応じた介助を行い、また、着替え等の衣類や持ち物に配慮し、気持ちよく入浴ができるよう努めました。なお、入浴の前には健康状態の確認や観察をもって身体への配慮を徹底しました。

#### ③ 行事・余暇活動

利用者にサービス提供時間を楽しく過ごしてもらうため、昼食後には余暇活動を実施しました。活動内容としては、趣味的なことから、リハビリ体操や創作活動など、日常生活動作の機能維持を図る内容となるよう工夫を施しました。また、季節ごとの主な行事として、春には花見、秋には紅葉を楽しむドライブで外出する機会をもちました。また、運動会、敬老会、忘新年会を企画し、利用者に楽しんでいただきました。

月	行事・余暇活動概要	月	行事・余暇活動概要
4 月	ADL・IADL 改善体操、踊操、ゲーゴールゲーム、風船ホッケー、ジャンケン風船割りゲーム、ロケットボーリング、花見ドライブ	10 月	排泄動作の訓練、踊操、たまご早詰ゲーム、紅葉ドライブ、サイコロゲーム、お掃除リレー、うちわ風船バレー
5 月	ADL・IADL 改善体操、踊操、ストラックアウトゲーム、新聞ビリビリゲーム、ボーリング、デイサービス大運動会	11 月	ADL・IADL 改善体操、踊操、テーブルカーリング、輪投げゲーム、伝言ゲーム、ゲーゴールゲーム

6月	呼吸リハビリ体操、踊操、立ち上がりWジャンケンゲーム、傘で輪投げゲーム、うちわタック風船バレー、発掘ゲーム	12月	ADL・IADL改善体操、踊操、らくらくバスケット、スリッパジャンケン、クリスマス忘年会、勝ち上がりジャンケンゲーム
7月	ADL・IADL改善体操、踊操、スリッパジャンケン、鰻屋さんと焼き鳥屋さんゲーム、輪投げ、バッティングゲーム、テーブルカーリング	1月	生活動作の注意分割体操、踊操、新年会、みずき団子作り、ストラックアウトゲーム、タオルでポンゲーム、銭型平次ゲーム
8月	ADL・IADL改善体操、踊操、らくらくバスケット、ジャンケン風船割りゲーム、風船橋渡しリレー、グラグラ積み立て競争	2月	生活動作の注意分割体操、踊操、鬼は外・福は内ゲーム、鰻屋さん焼き鳥屋さんゲーム、輪っか拾いゲーム、キックゴールゲーム
9月	ADL・IADL改善体操、踊操、タオルでポンゲーム、ストラックアウトゲーム、もぐら叩きゲーム、いかだレース、敬老会	3月	生活動作訓練・基本動作の訓練、踊操、輪投げゲーム、コロコロ橋渡しゲーム、エアホッケー、ゲーゴルゲーム

## (2) 送迎体制

利用者の送迎においては、体調確認やシートベルトの着用を徹底し、一人ひとりの安全の確保を徹底しました。また、毎日の運行前点検、交通法規の遵守並びに安全運転の励行を徹底しました。

## (3) 健康管理・安全への配慮

事業所への到着後には、利用者の健康チェック（体温・血圧測定、体調や服薬の確認）を行い、日々の健康管理について家族や介護者との連携をもって取り組みました。皮膚処置や医療的なケアを必要とされる方に対しては、入浴時等の処置や要観察、ケア計画に基づく対応をもって進めました。また、事業所内での転倒防止等、事故へのリスクを軽減するため、職員間の連携や見守りへの配慮を常に心掛けました。

## (4) 会議

サービス内容と業務内容の見直し及び改善を図るため、定期的な所内会議をもって検証し、その検討内容の実行に努めました。また、サービス担当者会議をもって利用者の状態把握とニーズを分析し、その方に対する必要なサービスのあり方を検討しました。

## (5) 職員研修

法人内で実施される職員勉強会への参加、外部への研修会参加をもって職員の資質向上とスキルアップを目指しました。

実施日	職員研修概要
5月18日	〔内部〕 第1回スキルアップ勉強会「接遇・コミュニケーション」
5月25日	〔内部〕 所内勉強会「サービス利用における留意点」
7月20日	〔内部〕 第2回スキルアップ勉強会「個人情報保護・守秘義務」
8月1日他	〔外部〕 介護福祉士基本研修会（延べ4日開催）職員1名派遣
8月24日	〔内部〕 所内勉強会「障がい者雇用について」
9月7、8日	〔外部〕 東北ブロック老人福祉施設研究会 職員1名派遣
9月21日	〔内部〕 第3回スキルアップ勉強会「メンタルヘルス・結核」

11月9日	〔内部〕第4回スキルアップ勉強会「インフルエンザと感染予防、吐物処理実習」
12月7日	〔内部〕法人全体研修 「接遇」
1月26日	〔内部〕法人全体研修 「接遇」

(6) 衛生管理

定期的な浴槽の水質検査、空間の除菌・脱臭のためのくん蒸消毒を実施し、また、業者に依頼している衛生害虫駆除をもって事業所内の感染症対策、衛生管理に日頃から取り組みました。

(7) 防災対策

防災対策として、地震及び火災発生を想定した避難訓練を併設施設である特養紫桐苑と合同で実施し、有事における職員の対応と利用者の避難誘導等の訓練を行いました。

実施日	避難訓練概要
9月8日	第1回自衛消防避難訓練（地震及び火災想定）
3月16日	第2回自衛消防避難訓練（火災想定）

(8) 地域交流

紫桐苑と合同で実施した新里保育所との定期交流会や新里中学校の職場体験受入れを通じて、世代間の交流が図られました。また、デイサービス・紫桐苑・桐の花で実施する諸行事を通じて、顔なじみの関係だった方々の交流がなされるよう事業所間で連携して取り組みました。

3 利用者の状況

(1) 登録者の状況

① 年齢状況

	～64歳	65歳～69歳	70歳～74歳	75歳～79歳	80歳～84歳	85歳～89歳	90歳～	計
男	1	2	3	1	1	4	5	17
女	0	2	1	2	14	13	21	53
計	1	4	4	3	15	17	26	70
男性：最高95歳 最低62歳      女性：最高98歳 最低67歳      全体平均：85.6歳								

② 介護度区分状況

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
男	0	0	2	8	3	3	0	17
女	2	0	18	19	6	5	1	53
計	2	0	20	27	9	8	1	70

③ 地域別利用状況

茂市:10名(14%) 暮目:17名(24%) 腹帯:4名(6%) 刈屋:23名(33%) 和井内:16名(23%)

(2) 利用者数

① 通所介護（実施日数：309日）

年間延べ利用者数	5,183名
1日平均利用者数	16.8名

② 国基準型通所サービス（実施日数：145日）

年間延べ利用者数	218名
1日平均利用者数	1.5名

